

日本食道学会より

『食道運動障害患者の疫学調査 -多施設共同横断研究- 』について

➤ 研究（調査）の目的と概略

食道運動障害は診断機器の進歩により、詳細に評価できるようになりました。しかし、本邦における食道運動障害患者さんに関する大規模な検討はなく、その臨床的特徴像は不明な点が多いのが実状です。胸痛や嚥下困難感などを主訴に高解像度食道内圧測定機器を用いて食道運動機能検査を施行した患者さんを日本の多施設で集計し、食道運動障害患者さんの臨床的特徴を明らかにすることを目的と致します。

➤ 研究（調査）の方法

2007年9月1日～2022年3月31日の間に高解像度食道内圧測定機器を用いて食道運動機能検査を受けられた方で、調査研究施設の研究者が診療情報をもとに年齢、性別、既往歴、家族歴、生活歴、血液検査、上部消化管内視鏡検査、食道内圧のデータを選び分析を行い、本邦における臨床的特徴像について調べます。

➤ 研究（調査）の参加施設

愛知医科大学、川崎医科大学、九州大学、群馬大学、国立国際医療研究センター、日本医科大学

➤ 調査期間

2023年7月10日～2026年3月31日（調査対象期間は2007年1月1日～2022年3月31日）

➤ 調査の対象となる患者さんへ

2007年9月1日～2022年3月31日の間に上記施設で、高解像度食道内圧検査機器を用いて食道運動機能の評価をした患者さんが対象となります。この研究に使用する情報は、上記施設間で共有させていただきます。その際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、電子媒体で共有致します。

➤ この調査への協力は任意です。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年12月1日までに下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

➤ お問い合わせ先

この研究は、食道学会研究推進委員会が研究事務局を担当しています。

研究責任者：眞部紀明（川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波））

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本食道学会 事務局

〒130-0012 東京都墨田区太平2-3-13 廣瀬ビルディング4階

TEL:03-6456-1339 FAX:03-6658-4233 E-mail:office@esophagus.jp